

—とやまの森を守り育てるために—

富山県では、水と緑に恵まれた県土の形成と、心豊かな県民生活の実現を目指し、平成18年6月に「富山県森づくり条例」を制定しました。

この条例の趣旨に鑑み、「水と緑の森づくり税」を導入し、これを財源として、里山再生整備事業、みどりの森再生事業などに取り組み、県民参加による森づくりを推進しています。

平成19年度 富山県水と緑の森づくり基金積立額	275 百万円
内 訳 水と緑の森づくり税収相当額	270 百万円
寄 附 金	5 百万円

平成19年度 水と緑の森づくり事業実施額	260 百万円
-----------------------------	---------

県民全体で支える森づくりの推進と森づくりの評価・改善

水と緑の森づくり推進事業 1 百万円

水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

里山再生整備事業 85 百万円

みどりの森再生事業 75 百万円

とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進

とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 28 百万円

とやまの森づくり総合情報システム事業 25 百万円

とやまの森づくり普及啓発推進事業 3 百万円

県産材利用促進事業 34 百万円

県民による森づくり提案事業 9 百万円

- 県民全体で支える森づくりの推進と森づくりの評価・改善 - 水と緑の森づくり推進事業

県民全体で支えるとやまの森づくりを推進し、森づくりの計画、実行の改善のための評価を実施します。

平成19年度事業の実績

(1) 富山県水と緑の森づくり会議の開催

県民全体で支える森づくりを推進するため、森づくり全般について、県内の各界の代表者や有識者から幅広く意見を伺いました。

第1回 平成19年5月30日

議題

平成19年度事業計画の報告

「県民による森づくり提案事業(県民実施事業)」の採択審査など

第2回 平成19年11月22日

議題

平成19年度事業実施状況の報告

「県民による森づくり提案事業(アイデア提案)」の審査
平成20年度事業への提案 など

(2) 富山県森林審議会森づくり部会の開催

水と緑の森づくり事業について、専門的・技術的立場から評価するための評価方法などについて検討しました。

第1回 平成19年6月5日

内容

森づくり事業の評価方法の検討

里山再生整備事業実施予定地の現地調査 など

第2回 平成19年12月19日

内容

平成19年度事業の実施状況の報告

森づくり事業の評価方法の決定 など



富山県水と緑の森づくり会議で議長（石井知事）があいさつ。



森林審議会森づくり部会が里山再生整備事業の実施予定地を現地調査しました。

- 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進 -

里山再生整備事業

地域や生活に密着した里山を再生するため、里山の再生整備を県民協働で実施します。

平成19年度事業の実績

(1) 市町村による里山再生整備の実施

野生動物との棲み分けや景観の保全などを目指して、里山管理利用計画の策定や里山林整備、地域住民による整備活動の支援などを行ないました。

【平成19年度実績】

事業実施地区	44地区(14市町)
対象面積	366ha
事業主体	市町村

(2) 県による里山再生モデル林の整備

里山再生整備のモデルとなる取組みを県が行ないました。

【平成19年度実績】

事業実施地区	黒部市若栗地区
対象面積	8.0ha
取組内容	・平成19年8月4日に石井富山県知事、堀内黒部市長はじめ、地域住民など150名が参加し森林整備開始式を開催 ・広葉樹林整備2.6haを実施
事業主体	県

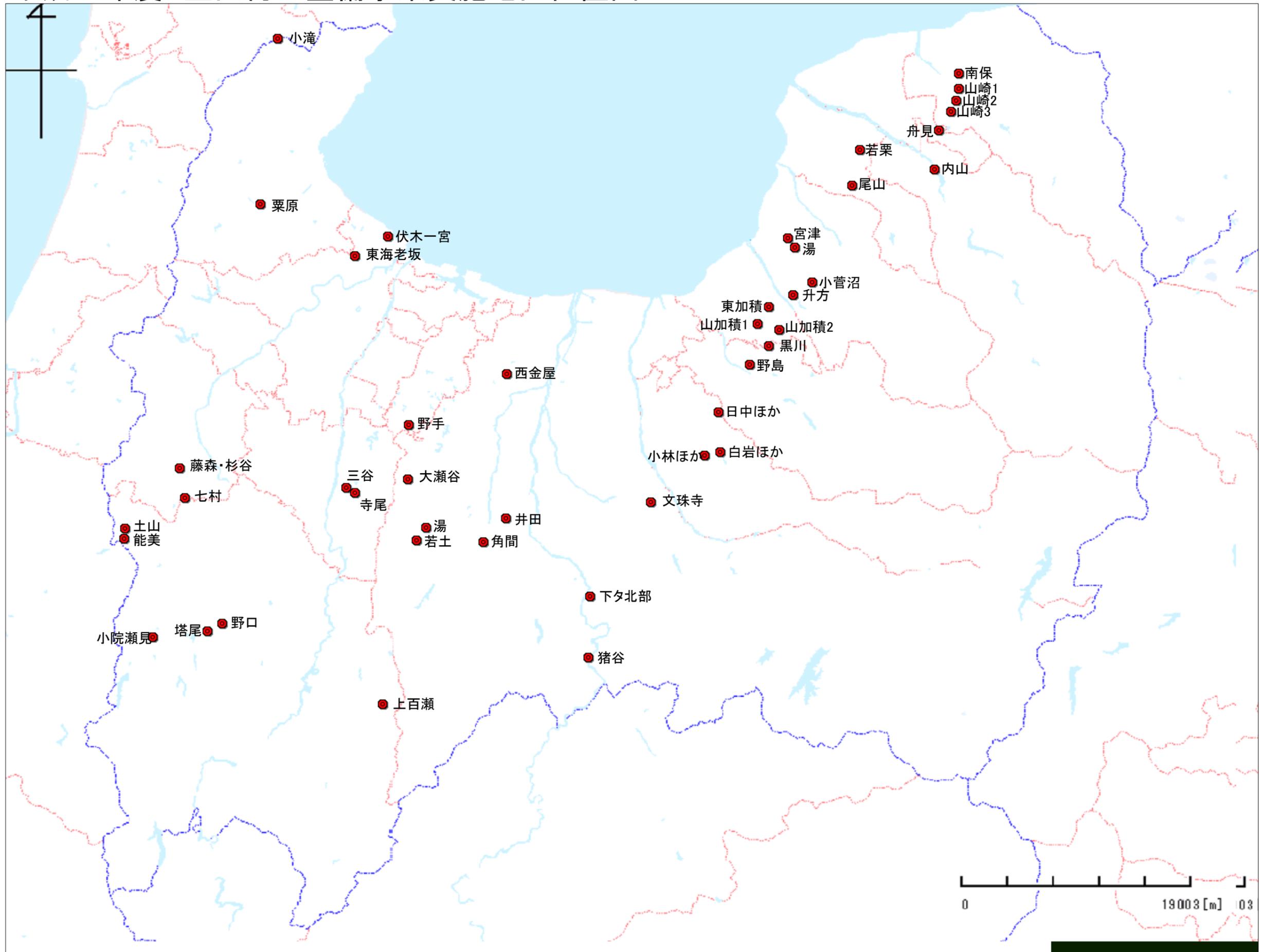


里山再生モデル林での森林整備開始式では住民の皆さんら150名が里山林の整備に汗を流しました。



森林整備の実施により明るく見通しの良い里山林によみがえりました。

平成19年度 里山再生整備事業実施地区位置図



- 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進 -

みどりの森再生事業

人工林の公益的機能の向上を図るため、風雪被害林や過密人工林などを、スギと広葉樹の混交林へと誘導するための森林整備を実施します。

平成19年度事業の実績

(1) 風雪被害林の整理の実施

平成16年に県西部を中心に発生した風雪被害林での倒木や折損木を整理しました。

また、高岡市福岡町上野地内では、「上下流連携植樹の集い」を開催し、地元森林所有者や地元企業の方々のほか、岐阜県関係者や漁業関係者、地元企業の方々とともに広葉樹の植樹活動を実施しました。

【平成19年度実績】

事業実施箇所	11地区(7市町)
整備面積	42.1ha
事業主体	県

(2) 過密人工林の整理の実施

十分な手入れがなされず過密となった人工林に、広葉樹が発生し生育する環境を整えるための伐採を実施しました。

【平成19年度実績】

事業実施箇所	11地区(8市町)
整備面積	19.3ha
事業主体	県



風雪被害を受けた倒木や折損木を整理した跡地で「上下流連携植樹の集い」を開催し、コナラやサクラなどの広葉樹の植樹活動を行いました。



過密人工林を伐採し、林内に日光が射し込むようにすることで、広葉樹が発生し成長しやすい環境を整えました。

みどりの森再生事業実施状況一覧表

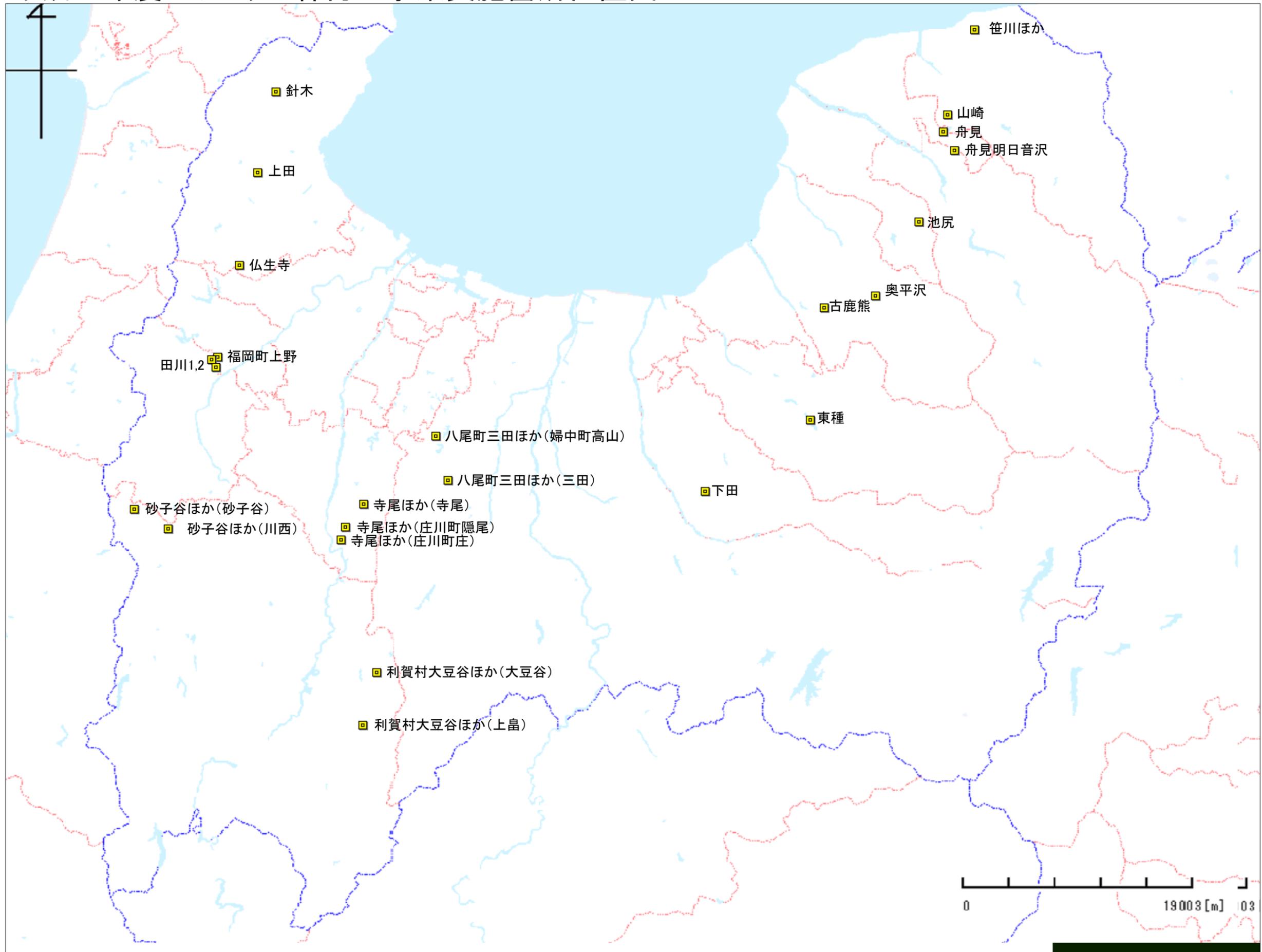
2008/4/7現在

全体計画及び進捗率

年度		全体計画	H19年度(実績)	H20年度(計画)	H21年度(計画)	H22年度(計画)	H23年度(計画)
事業実施面積(累計)	風雪被害林整理	250ha	42ha	34ha	84ha	90ha	
	過密人工林整理	750ha	19ha	36ha	45ha	250ha	400ha
	合計	1000ha	61ha	70ha	129ha	340ha	400ha
進捗率			6.1%				
		実績計画		13.1%	26.0%	60.0%	100.0%

計画番号	市町村名	箇所名	平成19年度事業実績				
			事業区域面積	事業内容		整備の目的	
				風雪被害林整理	過密人工林整理	災害の防止	景観の保全
1	朝日	笹川 外	3.1ha	1.1ha	2.1ha	○	○
2	朝日	山崎	2.2ha		2.2ha		○
	小計		5.4ha	1.1ha	4.3ha		
3	入善	舟見	1.6ha		1.6ha		○
	小計		1.6ha		1.6ha		
4	黒部	池尻	1.0ha		1.0ha	○	
5	黒部	宇奈月町舟見明日音沢	1.0ha		1.0ha	○	
	小計		2.0ha		2.0ha		
6	魚津	古鹿熊	1.0ha		1.0ha	○	
7	魚津	奥平沢	2.0ha		2.0ha	○	
	小計		3.0ha		3.0ha		
8	富山	八尾町三田ほか	4.7ha	3.5ha	1.2ha	○	
	小計		4.7ha	3.5ha	1.2ha		
9	上市	東種	1.9ha		1.9ha	○	
	小計		1.9ha		1.9ha		
10	立山	下田	4.4ha		4.4ha		○
	小計		4.4ha		4.4ha		
11	高岡	福岡町上野	10.2ha	10.2ha		○	○
	小計		10.2ha	10.2ha			
12	氷見	仏生寺	1.1ha	1.1ha		○	○
13	氷見	上田	4.8ha	4.8ha		○	○
14	氷見	針木	4.0ha	4.0ha		○	○
	小計		9.9ha	9.9ha			
15	小矢部	田川	4.8ha	4.8ha		○	○
16	小矢部	田川2	3.2ha	3.2ha		○	○
	小計		8.0ha	8.0ha			
17	砺波	寺尾ほか	4.6ha	4.6ha		○	○
	小計		4.6ha	4.6ha			
18	南砺	砂子谷ほか	3.0ha	3.0ha		○	○
19	南砺	利賀村大豆谷ほか	2.7ha	1.8ha	0.9ha	○	○
	小計		5.7ha	4.8ha	0.9ha		
合計			61.4ha	42.1ha	19.3ha	16地区	13地区

平成19年度 みどりの森再生事業実施箇所位置図



- とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進 -
とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

県民参加による森づくりを推進するため、森林ボランティア等を総合的・専門的に支援します。

平成19年度事業の実績

(1) 登録団体数等(平成20年3月31日現在)

43団体 2,903人 11企業

(2) ボランティアの活動支援の実施

- ・ヘルメットや草刈り鎌、ナタ、鋸、伐採木竹を処理するチップパーなどの機材の貸出し
- ・登録ボランティア団体への活動経費や保険料の支援
- ・ボランティアの森林作業技術等の向上のための「森づくり塾」の開催など

(3) 体験ボランティアやボランティアのネットワーク化支援の実施

- ・森づくりボランティアの集いやボランティア交流会の開催
- ・飛越源流の森づくりへの参加
- ・ボランティア交流サロンの設置 など

(4) PR活動の実施

- ・登録団体が活動時に掲げる「のぼり旗」や、店舗店頭に設置しPRする「ミニ旗」の作成・配布
- ・サポートセンターのPRパンフレットや企業の森づくりのPRパンフレットの作成・配布 など



伐採木竹を処理するチップパーを貸し出しています。



「森づくり塾」では機械の操作実習や安全講習などを実施しました。



南砺市で開催したボランティアの集いには石井知事も応援に駆けつけました。



ミニ旗を作成し、店舗店頭に設置しPR活動を行いました。

(別表)

平成19年度とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業の実施状況

H20.3.31 現在

項目	内容	実績
登録活動	個人・団体・企業のサポートセンターへの登録	○一般登録 2,903人 ・団体登録数 43団体(2,838人) ・個人登録者数 65名 ○企業登録 11社 ○活動フィールド情報 63箇所、289.1ha(14箇所を斡旋)
ボランティア等への支援	情報提供	・ホームページによる情報発信 ボランティア団体や企業、活動森林の登録状況、登録団体の開催イベント案内、森づくり塾の開催案内、貸出器具などの情報を掲載 ・新規団体の組織化支援 8団体 「Bamboo saves the earth～竹は地球を救う～」など ・企業の森づくり 活動の企画・技術指導、活動状況などをプレスリリース
	機器の貸出	・ヘルメット等安全機器 99回(3,213個) ・ノコギリ等携帯機器 89回(3,504個) ・チェーンソー等林業用機器 115回(199台) ・チップパー等リース 28回(28台) 計 331回 6,944個
	上下流連携ボランティア交流の支援	・飛越源流の森づくり 県内ボランティア等参加 1回目(6/10)91名参加、2回目(10/20)83名参加
	保険料の支援	・とやま森林サポーターの会など 18団体 1,079千円を支援
	ボランティア等活動強化事業	・とやま森林づくりボランティアの会など 25団体 1,400千円を助成
	支える人材育成	・1名を育成
	技術研修の開催	・森づくり塾の開催 6コース(29回開催) 243名受講
	体験ボランティアやネットワーク化の支援	・ボランティア交流会開催(4/22) 119名参加 ・ボランティアの集い開催(9/16) 208名参加 ・サポートセンター懇話会開催(3/14) 55名参加
	活動拠点の提供	・農林水産公社 6F内 ボランティア交流サロン設置
その他(広報活動等)	ミニ旗によるPR ・銀行、ローソン等 281箇所 413本設置 マスコミ等での活動PR ・新聞連載 平成19年1月～(毎月:13回) PR用パネルの制作と展示 ・森の祭典での活動状況パネル展示 ・県飛越交流会にてパネル展示 等	

「とやまの森づくりサポートセンター」への登録団体一覧表

	名 称	代 表 者	会 員 数
1	あそあそ自然学校	谷口 新一	4
2	NPO法人 農業開発技術者協会・農道館 草刈り十字軍運動本部	足立原 貴	73
3	雑木囃子	石崎 千鶴子	36
4	財団法人オイスカ富山県支部	山田 圭蔵	20
5	NPO法人 南砺の山々を守る実行委員会	桃野 忠義	23
6	富山県フォレストリーダー協会	松田 秀明	52
7	片貝川の流れを戻す会	谷口 貞夫	50
8	NPO法人グリーンツーリズムとやま	理事長 奥野達夫 事務局長 野村 博	130
9	森づくりボランティア「天林森の会」	会 長 小池一郎 事務局長 佐藤恭治	51
10	とやま森林サポーターの会	稲垣 實	33
11	とやま森林サポーター二期会	正木 良雄	34
12	とやま森林サポーター三期会	吉澤 紀貞	34
13	とやま森林サポーター四期会	裏 秀雄	30
14	NPO法人とやまの木で家をつくる会	上田 邦成	105
15	どんぐりころりん会	金木 美智子	41
16	火見城発伸の会	正保 久男	30
17	環境教育ネットワークとやまエコひろば	本田 恭子	50
18	とやま森林づくりボランティアの会	三島 敏夫	64
19	とやま森林インストラクター会	鶴巻 登志広	19
20	地域福祉協会	高橋 憲三	10
21	グリーンサポート <small>トムソンヤ</small> 十夢草野の会	山下 眞佐子	23
22	社会福祉法人 めひの野園	高野 誠一	10
23	木と暮らそうネット	安田 信夫	30
24	富山県林務建設業協会ボランティアの会	高平 剛	15
25	きんたろう倶楽部	西頭 徳三	763
26	市民いきものメイト	廣本 幸雄	271
27	呉羽丘陵 <small>モリガッコウ</small> "森の楽校"	神名 秀雄	72
28	とやま森林と人ネットワーク	池田 通則	31
29	小矢部市立 蟹谷(かんだ)中学校	寺西 正人	60
30	社会福祉法人「溪明園(けいめいえん)」	高嶋 義則	10
31	八尾ふるさと発見塾	桐谷 正	45
32	伏木ふれあいの杜 管理協力会	山 孝之	200
33	上市町立 上市中学校 生徒会	生徒会長	80
34	夢創塾(むそうじゅく)	長崎 喜一	20
35	森のむささび	福家 義久	20
36	グループ樹の実	若井 直美	40
37	NPO法人 森林総合支援センター	鶴巻 登志広	31
38	梅檀野さくらの会	山本 幸浩	34
39	小矢部里山を守る会	高田 衛	8
40	Bamboo saves the earth～竹は地球を救う～(ばんぷー せーぶじあーす)	渋谷 秀樹	6
41	富山県林友クラブ	西本 力蔵	150
42	砺波里山再生の会	中岡 一正	10
43	阿古屋野森づくりクラブ	柴田 勝萬	20
計			2,838

個人登録者

65

総計

2,903

登録企業名

	名 称	代 表 者	社員(会員)数
1	北陸コカ・コーラグループ「うるおいの森づくり」有志の会	竹内 俊彦	160
2	イオン株式会社ジャスコ高岡南店	村上 仲男	400
3	㈱国際電気セミコンダクターサービス (富山事業所)	富山事業所長 窪田 博幸	57
4	㈱トヨックス	代表取締役 中西 清一	261
5	北星ゴム工業㈱	取締役社長 米屋 正弘	470
6	ダイヤテックス㈱	藍原 秀夫	300
7	川端鐵工㈱	川端 康夫	80
8	YKKグループ黒部事業所	YKK(株)上席常務 黒部事業所長 松田 章	6,400
9	ウッドリンク株式会社 フォレストークラブ	原野 哲雄	150
10	藤堂工業株式会社	櫻田 喜春	150
11	オダケホームグループ“安心の森づくり”クラブ	小竹 哲	230

- とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進 -

とやまの森づくり総合情報システム事業

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、とやまの森の現状や森づくり活動に関する情報を県民の皆さんに提供します。

平成19年度事業の実績

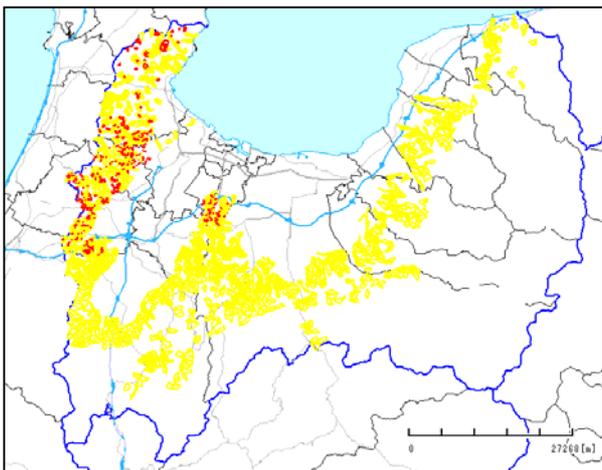
(1) 森林GISシステムの整備

人工林、天然林、樹種などの分析データ、里山再生整備事業やみどりの森再生事業の実施区域、ツキノワグマの出没地点などを、地形図や航空写真上に表示するため「森林GISシステム」を整備しました。

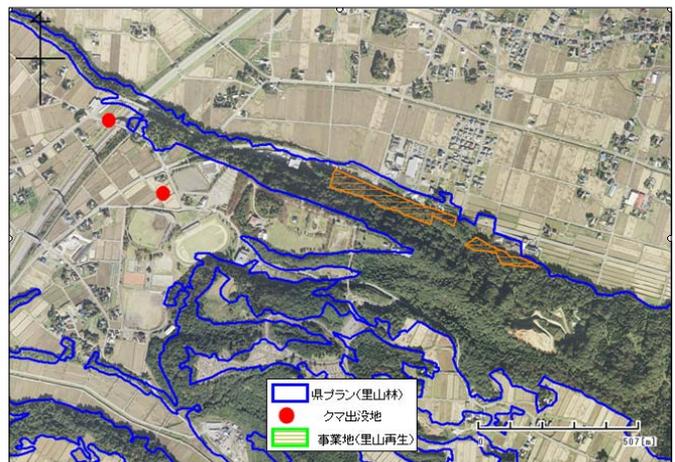
(2) とやまの森づくりホームページの公開

森林GISシステムを用いて作成したとやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業を紹介する「とやまの森づくりホームページ」を作成し公開しました。

URL <http://www.pref.toyama.jp/sections/1603/moridukuri/index.html>



森林GISを用いることで、混交林の整備対象地(黄色)と風雪被害林の位置(赤色)を富山県図に表示できます。



里山林の整備対象地とツキノワグマの出没地点、平成19年度森林整備区域のデータを航空写真上に重ねて表示もできます。



とやまの森づくりホームページにより、水と緑の森づくり事業実施状況などについての情報発信を行ないました。

- とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進 -

とやまの森づくり普及啓発推進事業

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、出前講座や森林教室を開催します。

平成19年度事業の実績

(1) 「森の寺子屋」の開催

児童・生徒をはじめ、広く一般県民の森づくりに関する理解を深めるために、出前講座や森林教室を「森の寺子屋」として開催しました。

【平成19年度開催回数】

- ・ 出前講座 12回 (参加人数 673人)
- ・ 森林教室 34回 (参加人数 2,174人)

(2) フォレストリーダーの養成

「森の寺子屋」の指導者となるフォレストリーダーを新規養成しました。

- ・ 新規認定者数 62名
(参考：既認定者数 52名)
- ・ 養成講座開催 10回 (H19.6.20 ~ H19.10.23)



フォレストリーダーの養成講座では、座学だけでなく現地実習も実施しました。



「森の寺子屋」では、小学校などからの要請を受け、フォレストリーダーが出向いて講義などを行なっています。

平成19年度 森の寺子屋開催実績(平成20年3月31日現在)

開催回数	開催年月日 年 月 日	開催要請者	対象者			『森の寺子屋』の内容	
			区 分	学年等	人数	区 分	具体的内容
1	19 / 4 / 25	砺波市立庄東小学校	児童	庄東小学校6年生	36	森林教室	巣箱掛けの指導
2	19 / 4 / 29	財団法人花と緑の銀行	一般		26	森林教室	樹木観察、シイタケ植菌などの指導
3	19 / 5 / 4	財団法人花と緑の銀行	一般		148	森林教室	樹木観察、シイタケ植菌などの指導
4	19 / 5 / 8	黒部市立宇奈月小学校	児童	宇奈月小学校5年生	58	森林教室	枝打ちなどの指導
5	19 / 5 / 11	立山町立釜ヶ淵小学校	児童	釜ヶ淵小学校6年生	10	出前講座	森林・林業が果たす役割・機能について解説
						森林教室	巣箱掛けの指導
6	19 / 5 / 23	社団法人とやま緑化推進機構	児童	花とみどりの少年団	115	森林教室	森のふしぎ〇×クイズの出題と解説
7	19 / 6 / 16	財団法人花と緑の銀行	一般		30	森林教室	森林の効用、しょうぶ・アヤメ等の解説
8	19 / 6 / 17	財団法人花と緑の銀行	一般		40	森林教室	森林の効用、しょうぶ・アヤメ等の解説
9	19 / 6 / 17	新川学びの森天神山交流館	一般	親子	110	森林教室	木工教室の指導
10	19 / 6 / 19	氷見市立十三中学校	生徒	十三中学校全校生徒	137	出前講座	とやまの森林のすがた、森林の働きなどを解説
11	19 / 6 / 23	財団法人花と緑の銀行	一般		50	森林教室	森林の効用、しょうぶ・アヤメ等の解説
12	19 / 6 / 24	財団法人花と緑の銀行	一般		40	森林教室	森林の効用、しょうぶ・アヤメ等の解説
13	19 / 7 / 13	高岡市立横田小学校	児童	横田小学校5年生	55	出前講座	とやまの森林のすがた、森林の働きなどを解説
14	19 / 7 / 24	社団法人とやま緑化推進機構	児童	花とみどりの少年団	126	森林教室	森のふしぎ〇×クイズの出題」と解説、木工クラフト教室の指導
15	19 / 7 / 25				255		
16	19 / 7 / 26				129		
17	19 / 8 / 10	社団法人とやま緑化推進機構	児童	花とみどりの少年団	106	森林教室	ネイチャーゲームの指導
18	19 / 8 / 21	あそあそ自然学校	一般		43	森林教室	樹木観察等の指導
19	19 / 8 / 25	グリーンツーリズムとやま	一般	親子	12	森林教室	木工教室の指導
20	19 / 8 / 26	北陸コカコーラボトリング㈱	一般		300	森林教室	木工教室の指導
21	19 / 8 / 28	あそあそ自然学校	一般		34	森林教室	樹木観察等の指導
22	19 / 8 / 30	魚津市立かもめ児童センター	児童	1～3学年	25	森林教室	木工教室の指導
23	19 / 9 / 5	射水市片口小学校	児童	片口小学校6年生	61	出前講座	森林・林業が果たす役割・機能について解説
						森林教室	木工教室の指導
24	19 / 10 / 3	砺波市立庄東小学校	児童	庄東小学校6年生	35	森林教室	炭焼き教室の指導
25	19 / 10 / 14	(財)富山県文化振興財団	一般		7	森林教室	金剛堂山の樹木解説
26	19 / 10 / 20	魚津市環境安全課	一般	親子	28	森林教室	植樹指導など
27	19 / 10 / 22	魚津市立つばめ児童センター	児童	1～2学年	25	森林教室	木工教室の指導
28	19 / 10 / 28	財団法人花と緑の銀行	一般		6	森林教室	飾り炭づくりの指導
29	19 / 10 / 29	富山市立広田小学校	児童	広田小学校4年生	104	森林教室	校内の樹木解説
30	19 / 10 / 31	魚津市立片貝小学校	児童	片貝小学校3年生	10	森林教室	木工教室の指導
31	19 / 11 / 4	新川森林組合	一般		53	出前講座	木の良さ等の解説
32	19 / 11 / 19	魚津市立すずめ児童センター	児童	1～3学年	33	森林教室	木工教室の指導
33	19 / 11 / 28	砺波市立庄東小学校	児童	庄東小学校6年生	34	森林教室	シイタケ植菌の指導
34	19 / 12 / 1	はぎうらおはなしの会	児童		57	森林教室	クラフトの指導
35	19 / 12 / 22	大山商工会	一般	親子	26	森林教室	ミニ門松作りの指導
36	19 / 12 / 22	射水市中太閤山公民館	一般		18	森林教室	ミニ門松作りの指導
37	20 / 1 / 29	小矢部市立津沢小学校	児童	津沢小学校4年生	40	森林教室	竹笛づくりの指導
			児童	津沢小学校5年生	48	出前講座	森林の大切さや働きについて解説
38	20 / 2 / 4	富山県農林水産公社	一般		6	出前講座	森林教室等の企画方法などの解説
39	20 / 2 / 5	富山市立萩浦小学校	児童	萩浦小学校5年生	53	出前講座	とやまの森林のすがた、森林の働きなどを解説
40	20 / 2 / 14	富山市立神保小学校	児童	神保小学校5年生	68	出前講座	とやまの森林のすがた、森林の働きなどを解説
41	20 / 2 / 19	砺波市立庄東小学校	児童	庄東小学校5年生	46	森林教室	巣箱製作の指導
42	20 / 2 / 20	滑川市立南部小学校	児童	南部小学校5年生	37	出前講座	森林・林業が果たす役割・機能について解説
43	20 / 2 / 21	富山市立上滝小学校	児童	上滝小学校5年生	43	出前講座	森林・林業が果たす役割・機能について解説
44	20 / 2 / 25	砺波市立庄東小学校	児童	庄東小学校5年生	46	森林教室	巣箱製作の指導
45	20 / 2 / 29	富山市立大沢野小学校	児童	大沢野小学校5年生	62	出前講座	森林・林業が果たす役割・機能について解説
46	20 / 3 / 27	黒部市立宇奈月小学校	児童	宇奈月小学校1～5年生	16	森林教室	シイタケ植菌の指導
合計					2,847		

平成 19 年度 フォレストリーダー養成講座開催実績

養成講座開催日程及び内容

月日／時間	内 容	開催場所・講師
6月16日(土) 午前9時30分～12時	開講式、オリエンテーション 第1回講座(講義) 『とやまの森をめぐる現状と課題』 『フォレストリーダーの役割』	富山県民会館 701号室 富山県森林政策課職員
6月30日(土) 午後12時30分 ～午後5時	第2回講座(講義) 『森と木の見方』 『森林の機能』	林業普及センター 林業試験場職員
7月14日(土) 午後12時30分 ～午後5時	第3回講座(講義) 『森林の管理Ⅰ(苗木の生産)』 『森林の管理Ⅱ(植栽後の管理)』 『森林の管理Ⅲ(広葉樹の管理)』	林業普及センター 林業試験場職員
7月29日(日) 午後12時30分 ～午後5時	第4回講座(講義) 『森林の病虫害(マツやナラ類等の枯損)』 『きのこ山菜栽培』	林業普及センター 林業試験場職員
8月4日(土) 午前9時00分 ～午後5時	第5回講座(講義及び実習) 『黒部の里山の植生』 『樹木学実習(黒部市の里山林)』 『林業試験場での試験・研究の現地解説』	黒部市若栗地内 林業試験場周辺 元富山大学教授長井真隆、中央 植物園職員、林業試験場職員
8月25日(土) 午後12時30分 ～午後5時	第6回講座(講義及び実習) 『森林土壌の調べ方とその性質』 『森林調査法実習(樹高、胸高直径、樹種)』	林業普及センター 林業試験場周辺 林業試験場職員
9月5日(水) 午後1時30分 ～午後4時	第7回講座(実習) 『出前講座(とやまの森林について)』 『木工教室(小枝のボールペン製作指導)』	射水市片口小学校 フォレストリーダー
9月29日(土) 午前9時00分 ～午後5時	第8回講座(視察及び実習) 『風雪被害林跡地視察』 『原木シイタケ栽培視察』 『植栽実習(風雪被害林跡地)』	小矢部市田川地内 高岡市福岡町沢川地内 高岡市福岡町家族旅行村 高岡農地林務事務所林務職員外
10月13日(土) 午後12:30分 ～午後5時	第9回講座(講義) 『森林環境教育の意義』 『森林と動物の関わり(サル、イッパ、クマ)』	富山県民会館 701号室 全国林業普及協会白石先生 富山県自然保護課職員
10月27日(土) 午前9時30分～12時	第10回講座(講義) 『人を引きつける話し方』 閉講式	教育文化会館集会室 (有)I. S. K 市井啓子

- とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進 -

県産材利用促進事業

とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を使った木製品の設置や公共施設の木質化を進めます。

平成19年度事業の実績

(1) 県産材くつろ木事業

公共施設、公共交通機関に県産スギで製作したベンチを設置しました。

・設置数 公共交通機関 22基 公共施設 138基

(2) 森の玉手箱プレゼント事業

県内全ての幼稚園、保育園や児童・福祉施設等に県産材積木を配布しました。

・配布施設数 591施設(1200セット)

(3) 県産材こどもの城づくり事業

園児のデザインによる木製遊具を親子の協力により製作・設置するとともに、親子による森の見学会を開催しました。

・実施施設数 4施設(青雲幼稚園 みつば幼稚園 牧野幼稚園 井波第一保育園)

(4) 森に親しむ学び舎づくり事業

小学校の学童机天板を県産材天板に置換えました。

・実施小学校数 4校(広田小学校 上滝小学校 横田小学校 津沢小学校)

(5) 木の香るまちづくり事業

公共施設の内装の木質化に支援しました。

・実施施設数 2施設(めひの野園 ルンビニ園)

(6) 県有施設木質化事業

県有施設の整備の際に県産材を使用しました。

・実施施設数 2施設(山室交番 女性相談センター)

(7) 県産材利用シンボルマーク募集事業

県産材を広くPRするためのシンボルマークを制定しました。



県産材シンボルマーク



駅の待合室などに県産材ベンチを設置しました。



県下全ての幼稚園、保育所等に県産材の積木を配布しました。

- とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進 -
県民による森づくり提案事業

県民参加の森づくりを進めるため、県民の皆さんが自ら企画・立案し、実施する森づくり事業への支援を行ないます。

また、水と緑の森づくり税を活用した事業のアイデアを募集し、事業への反映を検討します。

平成19年度事業の実績

(1) 県民実施事業への支援

県内で活動する団体やグループ等から、自ら企画・立案し、実施する森づくり事業を募集し、富山県水と緑の森づくり会議で採択し、支援を行ないました。

【採択状況】

・ 応募件数15件 採択件数15件

(2) アイデア提案の募集

県民から、水と緑の森づくり税を活用した県が行なう事業のアイデアを募集し、富山県水と緑の森づくり会議で審査し、平成20年度事業などへの反映を検討しました。

【応募状況等】

・ 応募件数14件 うち5件について20年度事業への反映を検討



地域で伐採した風倒木を利用してテーブルやイスを製作し、公園に設置されました。
(綾子里山再生利用の会)



被害林の整備や森林の大切さについて学ぶ森林教室を開催されました。
((財)オイスカ 富山県支部)

平成 19 年度 県民による森づくり提案事業（県民実施事業提案）一覧表

番号	事業名	実施団体名	県補助金額	参加人数
1	親子森づくり探検ツアー	あそあそ自然学校	659 千円	28 名
2	上野本の森	上野本の森を楽しむ会	1,000 千円	7 名
3	とやまの木住まいづくりセミナー等開催事業	NPO 法人 とやまの木で家をつくる会	614 千円	約 225 名
4	「風の子の森」整備 森づくりボランティア活動	財団法人 オイスカ 富山県支部	195 千円	79 名
5	ホーライサン里山再生プロジェクト	NPO 法人 森林総合支援センター	800 千円	230 名
6	富山県杉間伐材利用推進事業	富山県杉間伐材利用推進グループ	199 千円	176 名
7	飯久保山「きずなの森」づくり	十三中学校育友会	147 千円	275 名
8	飯久保山「次世代に継ぐ森」づくり	火見城発伸の会	771 千円	394 名
9	「きずなの森」の整備	湖南小学校 PTA	57 千円	44 名
10	南砺の山々を守る炭焼き	NPO 法人 南砺の山々を守る実行委員会	987 千円	314 名
11	風倒木を利用した綾子町内コミュニティづくり	綾子里山の再生利用の会	215 千円	31 名
12	南砺市細野地区内、馬向谷の歩道の復活	細野自治会	104 千円	20 名
13	2007 とやま竹フェスティバル	呉羽丘陵 森の楽校	635 千円	621 名
14	森林資源の利活用を促進する事業	夢創塾	778 千円	841 名
15	森づくりフォーラム	アースデイとやま2007にかかわ実行委員会	1,000 千円	650 名
計			8,161 千円	約 3,935 名

《 事業概要 》

1. 実施団体名	あそあそ自然学校
2. 事業名	親子森づくり探検ツアー
3. 事業目的	目的は、森の大切さを学ぶこと。この事業は、富山県内の小学生親子等を対象に参加者をチラシやメディア広報により公募し、森林環境教育に関する講師と一緒に森づくりの現場を訪ね、森の大切さについて体験を通じて学ぶ。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① 親子森づくり探検ツアーの実施（1回） ② 普及PRチラシの配布（1回） ③ マスメディアによる普及啓発（1回） ----- ・参加人数：28名
5. 実施場所	富山市吉野地区
6. 事業期間	平成19年9月3・29日
7. 事業費 (県補助金)	813,330 円 (659,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞取り)	ツアー参加者や普及PRチラシを配布した小学生及び新聞広告の読者に、森の大切さを普及啓発することができた。

《 実施状況写真 》



とやまの森 見学 ①



とやまの森 見学 ②



婦負森林組合木材加工センター 見学



県産スギ材でのマイ箸づくり

《 事業概要 》

1. 実施団体名	上野本の森を楽しむ会
2. 事業名	上野本の森
3. 事業目的	間伐材を利用して林内に展望台を製作し、一般に開放することで、里山及び木の良さに触れてもらう。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	間伐材を利用した展望台を製作し、一般開放（2基） ----- ・参加人数：7名
5. 実施場所	小矢部市上野本地内
6. 事業期間	平成19年6月1日～平成20年2月15日
7. 事業費 (県補助金)	1,615,176 円 (1,000,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	展望台から荒廃した森林の状況を見た一般の方々に、木の良さや森林整備の必要性を認識してもらうことができた。

《 実施状況写真 》



着手前



完成

《 事業概要 》

1. 実施団体名	NPO 法人 とやまの木で家をつくる会
2. 事業名	とやまの木住まいづくりセミナー等開催事業
3. 事業目的	林業関係者・製材所・工務店・建築家・生活者がお互いに顔の見える関係で取り組むとやまの木を活用した家づくりの良さと必要性をPRするとともに、安心して暮らせる持続可能な地域循環社会を創り、とやまの森林に元気を取り戻し、森林と人との絆を深めることに寄与すること。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① 講演会（林業・環境について）（1回） ② セミナー（家づくりに関する情報提供・現地見学会）（6回） ----- ・参加人数：約 225 名
5. 実施場所	富山市内（サンシップとやま 他）
6. 事業期間	平成 19 年 6 月 3 日、7 月 8 日～10 月 14 日
7. 事業費 (県補助金)	752,195 円 (614,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	森林の大切さやとやまの木で家を建てるのが環境負荷の低減に繋がるのが、参加者に理解された。

《 実施状況写真 》



講演会



セミナー



セミナー（森林の見学）



セミナー（住宅完成見学会）

《 事業概要 》

1. 実施団体名	財団法人 オイスカ 富山県支部
2. 事業名	「風の子の森」整備 森づくりボランティア活動
3. 事業目的	防風林の森林整備を行い、森林保全・緑化の意義を普及する。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① マツクイムシ被害林の支障木の処理と植栽 (0.1ha) ② PR看板の設置 (地元間伐材を利用) (1基) ③ 森の大切さについて学ぶ森林教室 (1回) ----- ・参加人数：79名
5. 実施場所	富山市下夕林地内
6. 事業期間	平成19年10月27・28日
7. 事業費 (県補助金)	195,327 円 (195,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	活動に参加した次代の担い手である青少年に対して、森づくりの必要性を更に普及啓発することができた。

《 実施状況写真 》



支障木の処理



植栽状況



PR看板



森林教室

《 事業概要 》

1. 実施団体名	NPO 法人 森林総合支援センター
2. 事業名	ホーライサン里山再生プロジェクト
3. 事業目的	インタープリターとして地域住民が協働して、従前の里山の生態系を取り戻すべく「里山再生モデル林」の構築に取り組み、これをモデル事業として県内に普及する。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① 県産材による休憩小屋の整備（1棟）及び周辺の支障木伐採、間伐、枝打の実施 ② 森林内の案内看板・標識の整備（3基） ----- ・参加人数：230名
5. 実施場所	富山市婦中町吉谷地内
6. 事業期間	平成19年6月16日～平成20年2月28日
7. 事業費 (県補助金)	1,115,146 円 (800,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	「里山再生モデル林」構築の活動拠点となる小屋や森林の整備、看板の設置を行い、近隣住民と協働して取り組む基盤をつくることができた。また、この作業を通じて参加者の技術レベルを向上させるとともに、森林の大切さに対する理解を深めることができた。

《 実施状況写真 》



森林整備活動状況



子供たちによる皮はぎ体験



県産材休憩小屋建設状況



休憩小屋完成

《 事業概要 》

1. 実施団体名	富山県杉間伐材利用推進グループ
2. 事業名	富山県杉間伐材利用推進事業
3. 事業目的	地元の杉間伐材を通じた工作を通じて、子供達に自然の良さや温かみを伝えるなど、木材の利用に係る普及啓発を図る。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① 間伐材を利用した工作授業（12 時間） ② 親子で間伐材を利用した工作活動（2 回） ③ 工作作品の展示（1 回） ----- ・参加人数：176 名
5. 実施場所	富山市八尾町高善寺 162 番地（富山市立保内小学校） 富山市西中野町 1-16-12（富山県立近代美術館）
6. 事業期間	平成 19 年 9 月 3 日～平成 20 年 1 月 27 日
7. 事業費 (県補助金)	203,461 円 (199,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	杉間伐材を使用した工作活動と子供達の想像力豊かな作品の展示を通じて、自然素材としての木の温かみや環境の大切さを感じてもらい、とやまの森林を考えるきっかけとすることができた。

《 実施状況写真 》



製作状況 ①



製作状況 ②



作品 ①



作品 ②

《 事業概要 》

1. 実施団体名	十三中学校育友会
2. 事業名	飯久保山「きずなの森」づくり
3. 事業目的	「きずなの森」づくりを通じ、地域と学校との連携を深め、郷土や自然を愛する心情を培う。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① 遊歩道整備（30m）及びイスの設置（5基） ② 動植物の観察会（3回） ----- ・参加人数：275名
5. 実施場所	氷見市飯久保地内
6. 事業期間	平成19年6月30日～平成19年11月29日
7. 事業費 (県補助金)	147,593 円 (147,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	遊歩道整備・イスの設置や動植物の観察会を通じて、「きずなの森」を憩いの場として大切に整備していきたいという気持ちや森の恵みに感謝する気持ちを生徒達に感じてもらうことができた。

《 実施状況写真 》



支障木の処理



イスの製作



遊歩道整備（完成）



動植物の観察会

《 事業概要 》

1. 実施団体名	火見城発伸の会
2. 事業名	飯久保山「次世代に継ぐ森」づくり
3. 事業目的	森林整備を行い、地域の歴史・文化に根付いた総合教育の場及び憩いの場としての里山を創る。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① 森林整備 (0.05ha) ② 遊歩道整備 (木道 25.2m、階段 33 段) ③ 竹ドームコンサート (1 回) ----- ・参加人数：394 名
5. 実施場所	氷見市飯久保地内
6. 事業期間	平成 19 年 6 月 30 日・7 月 1 日、7 月 11 日～8 月 18 日、 10 月 1～5 日
7. 事業費 (県補助金)	961,449 円 (771,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	台風被害林の整備や付近の竹林を利用したコンサートを通じ、地域・子供たちが一体となって、地域に根差した里山創りを実施することができた。

《 実施状況写真 》



森林整備



遊歩道整備 (木道)



遊歩道整備 (階段)



竹ドームコンサート

《 事業概要 》

1. 実施団体名	湖南小学校 PTA
2. 事業名	「きずなの森」の整備
3. 事業目的	森林整備を通じて森を愛する心を育む。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	森林内の竹・支障木の伐採 (0.05ha) ----- ・参加人数：44名
5. 実施場所	氷見市神代地内
6. 事業期間	平成19年8月18日
7. 事業費 (県補助金)	57,770 円 (57,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	竹・支障木の伐採により、馴染みのある地元の森林を整備することができた。また、自然の中での作業体験を通して、参加した児童に森の大切さを伝えることができた。

《 実施状況写真 》



作業前



作業状況 ①



作業状況 ②



作業状況 ③

《 事業概要 》

1. 実施団体名	NPO 法人 南砺の山々を守る実行委員会
2. 事業名	南砺の山々を守る炭焼き
3. 事業目的	カシノナガキクイムシ被害の拡大防止と被害を受けた里山再生のため、被害木を伐採・活用とする。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① カシノナガキクイムシ被害木の伐採（75ha） ② 伐採被害木を活用した炭焼き活動（5回） ----- ・参加人数：314名
5. 実施場所	南砺市小二又・才川七地内
6. 事業期間	平成 19 年 8 月 20 日～平成 20 年 2 月 10 日
7. 事業費 (県補助金)	1,649,189 円 (987,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞取り)	カシノナガキクイムシ被害の拡大防止に貢献し、被害を受けた里山再生のため、被害木を伐採し、木炭にして活用した。

《 実施状況写真 》



被害木の伐採・集材



集材・木割り作業



窯入れ



窯出し・梱包

《 事業概要 》

1. 実施団体名	綾子里山の再生利用の会
2. 事業名	風倒木を利用した綾子町内コミュニティーづくり
3. 事業目的	町内付近の里山の風倒木の整理や、これを活用したテーブル・イスの製作及び町内の公園への設置を行い、地域コミュニティーの形成に役立てる。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① 風倒木の伐採 (450m ²) ② 伐採木を活用したテーブル・イスの製作・設置 (4組) ----- ・参加人数：31名
5. 実施場所	小矢部市蓮沼・綾子地内
6. 事業期間	平成19年6月2日～7月26日
7. 事業費 (県補助金)	224,897 円 (215,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	住民協働作業による風倒木の整理とこれを活用してのテーブル・イスの製作により、里山の状況を改善し、住民の親睦を深めることができた。また、風倒木被害の状況について認識を共有し、里山について話し合うことができた。

《 実施状況写真 》



支障木の処理



製作状況



設置状況



活用状況

《 事業概要 》

1. 実施団体名	細野自治会
2. 事業名	南砺市細野地区内、馬向谷の歩道の復活
3. 事業目的	荒廃した歩道を復活し、集落後背に位置する森林の持つ多様な側面、姿を見てもらえるようにする。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	林内歩道の整備（122m） ----- ・参加人数：20名
5. 実施場所	南砺市細野地区
6. 事業期間	平成19年6月24日
7. 事業費 (県補助金)	104,217 円 (104,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	地域住民や一般来訪者が林内歩道を安全に利用し、集落後背の里山に親しむことができるようになった。

《 実施状況写真 》



着工前



完了



作業状況

《 事業概要 》

1. 実施団体名	呉羽丘陵 森の楽校
2. 事業名	2007 とやま竹フェスティバル
3. 事業目的	呉羽丘陵の竹林の伐採整備を実施し、竹林拡大を防ぐ。これにより伐り出された竹を活用して、世界級の環境運動のキャンドルナイトに併せて竹灯籠を作り、呉羽丘陵および県内の里山への状況に関心を高める。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① 竹林整備 (0.25ha) ② 竹灯籠によるイベント (1回) ③ 竹についての講演会 (1回) ④ 竹のワークショップ (竹細工) (1回) ----- ・参加人数：621名
5. 実施場所	富山市吉作地内ほか
6. 事業期間	平成19年6月17日、6月22～24日、8月11日
7. 事業費 (県補助金)	780,000 円 (635,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	竹林整備・イベント・講演会により、呉羽丘陵の竹林の現状について関心を高めることができた。伐採した竹を竹灯籠にし、イベント後には竹細工の材料として再利用し、竹の利活用のあり方を示した。

《 実施状況写真 》



竹林整備



竹灯籠作成



イベント



講演会

《 事業概要 》

1. 実施団体名	夢創塾
2. 事業名	森林資源の利活用を促進する事業
3. 事業目的	間伐を体験し、併せて間伐材を活用するもの。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	① 杉林での間伐搬出体験（1ha） ② 間伐材による水車と水車小屋の建設 ③ 未利用間伐材を使った炭作り（2回） ----- ・参加人数：841名
5. 実施場所	朝日町蛭谷地内
6. 事業期間	平成19年6月12日～平成20年2月22日
7. 事業費 (県補助金)	1,021,300 円 (778,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	間伐作業を行い、その間伐材を使って炭焼き・水車・水車小屋づくりを行なったことで、多くの参加者に森づくりの大切さを認識してもらえた。

《 実施状況写真 》



間伐搬出状況



雑木搬出



水車・水車小屋（完成）



炭焼き

《 事業概要 》

1. 実施団体名	アースデイとやま 2007 にかわ実行委員会
2. 事業名	森づくりフォーラム
3. 事業目的	シンポジウムを開催し、森づくりに関する県民意識を醸成する。
4. 事業内容 (事業量・参加者数)	シンポジウムの開催（1回） ----- ・参加人数：650名
5. 実施場所	魚津市宮津 110 番（新川文化ホール）
6. 事業期間	平成 19 年 12 月 14 日
7. 事業費 (県補助金)	1,274,623 円 (1,000,000 円)
8. 事業効果 (実施団体からの聞き取り)	森づくりシンポジウムで大勢の集客を得、今後の新川地区での森づくり活動に期待を持つことができた。

《 実施状況写真 》



シンポジウム開催状況



森の木霊コンサート



森と遊ぼうコーナー



パネル展示